

2020年度 入学試験問題  
(A日程入学試験 2月1日)

## 日本史

### 注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子は、6ページあります。  
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
3. 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしてください。
  - ① 氏名欄  
氏名・フリガナを記入してください。
  - ② 受験番号欄  
受験番号を数字で記入してください。
  - ③ 科目欄  
解答用紙の科目欄の右の「○」にマークしてください。
4. 解答は、解答用紙の解答欄にマークしてください。例えば、解答番号 **10** の問いに対して **③** と解答する場合は、次の(例)のように解答番号 **10** の解答欄の **③** にマークしてください。

(例)

解答 番号	解 答 欄									
<b>10</b>	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

5. 解答用紙の注意事項を正しく守ってください。特に、訂正する場合には消しゴムでていねいに消し、消しきずはきれいに取り除いてください。
6. 試験終了後、問題用紙は各自持ち帰って下さい。

- 1 次の文章を読み、下の問1～10に答えなさい。答えはそれぞれマークシートの解答欄に数字をマークしなさい。

1792（寛政4）年、ロシア使節（ア）が根室に来航し、(A) 漂流民を届けるとともに通商を求めた。この頃、ロシア人は択捉島に上陸して現地のアイヌと交易をおこなっていた。そこで1798（寛政10）年幕府は（イ）らに択捉島を探查させ「大日本恵登呂府」の標柱を立てさせた。1804（文化元）年にはロシア使節（ウ）が、（ア）のもち帰った入港許可証をもって長崎に来航したが、幕府はこの正式使節に冷淡な対応をして追い返したため、ロシア船は樺太や択捉島を攻撃した。1853（嘉永6）年6月、アメリカ東インド艦隊司令長官ペリーが軍艦（「黒船」）4隻を率いて（エ）にあらわれ、フィルモア大統領の国書を提出して日本の開国を求めた。幕府は対策のないまま国書を受け取り、回答を翌年に約してひとまず日本を去らせた。ペリーは翌1854（安政元）年1月、7隻の艦隊をひきいてふたたびあらわれ、幕府はその威力に屈して3月に(B) 日米和親条約を結んだ。

1856（安政3）年、日米和親条約によってアメリカ総領事となったハリスは、通商条約の締結を強く求めた。ハリスとの交渉にあたった老中首座（オ）は、上京して条約調印の勅許を求めたが、朝廷では攘夷の空気が強く、（カ）の勅許は得られなかった。しかし、大老井伊直弼は勅許を得られないまま1858（安政5）年6月に、(C) 日米修好通商条約の調印を断行した。

問1 上の文中の空欄（ア）に入る語句を、次の①～④のうちから一つ選び、その数字を  にマークしなさい。

- ① シドッチ      ② オールコック      ③ ラクスマン      ④ ゴローウニン

問2 上の文中の下線部(A)に当てはまる人物を、次の①～④のうちから一つ選び、その数字を  にマークしなさい。

- ① 末吉孫左衛門      ② 茶屋四郎次郎      ③ 蔦屋重三郎      ④ 大黒屋光太夫

問3 上の文中の空欄（イ）に入る語句を、次の①～④のうちから一つ選び、その数字を  にマークしなさい。

- ① 林子平          ② 高野長英          ③ 間宮林蔵          ④ 近藤重蔵

問4 上の文中の空欄（ウ）に入る語句を、次の①～④のうちから一つ選び、その数字を  にマークしなさい。

- ① レザノフ    ② プチャーチン    ③ ヒュースケン    ④ ロッシュ

問5 上の文中の空欄（エ）に入る語句を、次の①～④のうちから一つ選び、その数字を  にマークしなさい。

- ① 長崎沖    ② 浦賀沖    ③ 下田沖    ④ 博多沖

問6 下線部（B）により開港された港はどこか。①～④のうちから一つ選び、その数字を  にマークしなさい。

- ① 新潟          ② 神奈川          ③ 兵庫          ④ 箱館

問7 上の文中の空欄（オ）に入る語句を、次の①～④のうちから一つ選び、その数字を  にマークしなさい。

- ① 堀田正睦    ② 阿部正弘    ③ 安藤信正    ④ 松平慶永

問8 上の文中の空欄（カ）に入る語句を、次の①～④のうちから一つ選び、その数字を  にマークしなさい。

- ① 光格天皇    ② 仁孝天皇    ③ 孝明天皇    ④ 東山天皇

問9 下線部（C）を説明する文章として、正しいものを次の①～④のうちから一つ選び、その数字を  にマークしなさい。

- ① 通商については日本の役人が必ず立ち会い検査する。  
② 日本に滞在する自国民への領事裁判権を認める  
③ 関税については、日本に税率の自主権がある。  
④ 一般外国人は江戸・大阪に限り観光目的で訪問することができる。

問10 下線（C）の条約は、アメリカについて、1858（安政5）年にアメリカ以外の主要四カ国について結ばれたため「安政の五カ国条約」と呼ばれている。このアメリカ

以外の四カ国とはどこか。①～④の組み合わせのうちから正しいものを一つ選び、その数字を  にマークしなさい。

- ① フランス・スペイン・イギリス・オランダ
- ② ロシア・イギリス・フランス・イタリア
- ③ イギリス・プロイセン・フランス・オランダ
- ④ オランダ・ロシア・イギリス・フランス

2 次の文章を読み、下の問1～5に答えなさい。答えはそれぞれマークシートの解答欄に数字をマークしなさい。

「(ア) 内閣の経済政策は三つあります。即ち第一は中央地方の財政の整理緊縮、第二には公債の整理、第三には (A) 金の解禁の決行、であります。(B) 政府自ら財政を緊縮し、国債地方債の整理をなすと同時に、国民の消費節約を高唱して国民と共に経済界の建直しをなし、金の解禁を決行せんとするのであります。」

(『金解禁—全日本に叫ぶ—』、先進社、1929年より一部改変して引用)

問1 上の文章は、1929(昭和4)年9月18日に、当時の大蔵大臣が刊行した著書から引用したものである。その人物の名前として正しい語句を、次の①～④から一つ選び、その数字を  にマークしなさい。

- ① 幣原喜重郎    ② 高橋是清    ③ 井上準之助    ④ 渋沢栄一

問2 上の文中の空欄(ア)には、当時の内閣総理大臣の名前が入る(原文は名字のみ)。その人物の名前として正しい語句を、次の①～④から一つ選び、その数字を  にマークしなさい。

- ① 加藤高明    ② 田中義一    ③ 浜口雄幸    ④ 犬養毅

問3 上の文中の下線部(A)について、「金の解禁」の目的を説明したものとして正しいものを、次の①～④から一つ選び、その数字を  にマークしなさい。

- ① 正貨(金貨や地金)の輸出を禁止して、為替相場の変動を大きくさせ、かつ貿易を抑制させようとした。
- ② 正貨(金貨や地金)の輸出を禁止して、為替相場を安定させ、かつ貿易を振興さ

せようとした。

- ③ 正貨（金貨や地金）の輸出を認めて、為替相場の変動を大きくさせ、かつ貿易を抑制させようとした。
- ④ 正貨（金貨や地金）の輸出を認めて、為替相場を安定させ、かつ貿易を振興させようとした。

問4 上の文中の下線部(B)について、そのような政策を行おうと考えた理由として正しいものを、次の①～④から一つ選び、その数字を  にマークしなさい。

- ① 高騰していた物価を引き下げること。
- ② 国民にぜいたくな暮らしを奨励すること。
- ③ 貿易を減らして鎖国を目指すこと。
- ④ 生産性の低い企業を救済すること。

問5 上の文章で唱えられた政策は、1929（昭和4）年10月に発生した世界恐慌によって失敗し、翌年の日本は深刻な恐慌に見舞われた（昭和恐慌）。その後起こった出来事を説明したものとして、誤っているものを次の①～④から一つ選び、その数字を  にマークしなさい。

- ① 米の消費が減少したことに加えて1930（昭和5）年は豊作であったため、米の価格は大きく下落した。
- ② 政府は1931（昭和6）年に重要産業統制法を制定し、指定した産業での不況カルテルの結成を容認した。
- ③ 1930（昭和5）年にワシントン海軍軍縮条約を締結したが、それが統帥権の干犯であるとして政府は激しい非難を受けた。
- ④ 軍人や右翼による急進的な国家改造運動が活発になるなか、1932（昭和7）年の血盟団事件によって金解禁を唱えた大蔵大臣らが暗殺された。

次の文章を読み、下の問1～5に答えなさい。答えはそれぞれマークシートの解答欄に数字をマークしなさい。

第二次世界大戦終結後、アメリカは圧倒的な国力を背景に、世界の指導・管理に乗り出した。一方、東欧ではソ連型の共産主義体制が樹立され、ソ連がこれら小国を支

配する「衛星国」化が進行した。両者はそれぞれ共同防衛組織を結成し、激しい競争を展開した（冷戦）。

中国の内戦で共産党の優勢が明らかになった1948（昭和23）年以降、アメリカの対日本占領政策が転換した。アメリカは日本を政治的に安定した工業国として復興させる政策を採用し、連合軍最高司令官総司令部（GHQ）は同年12月、内閣総理大臣の（ア）に対して、物価の統制などの内容を含む経済安定九原則の実行を指示した。そして、その実施のため、1949（昭和24）年に銀行家の（イ）がアメリカの特別公使として派遣され、一連の施策を指示した。

1950（昭和25）年に勃発した朝鮮戦争で日本の戦略的価値を再認識したアメリカは、占領を終わらせて日本を自らの陣営に早期に編入しようとする動きを加速させた。在日アメリカ軍が朝鮮に動員されたあとの軍事的空白を埋めるために、GHQの指令で（ウ）が新設され、旧軍人の公職追放解除も進められた。

1951（昭和26）年9月にサンフランシスコで講和会議が開かれ、日本と48か国とのあいだで平和条約が調印され、日本は独立国としての主権を回復した。同じ日には日米安全保障条約が調印され、独立後も日本国内にアメリカ軍が「極東の平和と安全」のために駐留を続けることとなった。この条約にもとづいて、1952（昭和27）年2月には（A）日米行政協定が締結された。また、平和条約発効とともに海上警備隊が新設され、（ウ）は（エ）に改組されたが、1954（昭和29）年7月に（エ）と警備隊を統合して（オ）が発足した。

問1 上の文中の空欄（ア）に入る語句を、次の①～④のうちから一つ選び、その数字を  にマークしなさい。

- ① 芦田均    ② 吉田茂    ③ 鳩山一郎    ④ 石橋湛山

問2 上の文中の空欄（イ）に入る語句を、次の①～④のうちから一つ選び、その数字を  にマークしなさい。

- ① ハル    ② ランシング    ③ ダレス    ④ ドッジ

問3 上の文中の空欄（ウ）（エ）（オ）に入る語句の組み合わせとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、その数字を  にマークしなさい。

- ① ウー保安隊      エー自衛隊      オー警察予備隊
- ② ウー警察予備隊      エー保安隊      オー自衛隊
- ③ ウー警察予備隊      エー自衛隊      オー保安隊
- ④ ウー保安隊      エー警察予備隊      オー自衛隊

問4 上の文中の下線部 (A) について、その内容を説明したものとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、その数字を  にマークしなさい。

- ① 日本は駐留軍に基地（施設・区域）を無償提供し、駐留費用を分担することになった。
- ② 日本は駐留軍に基地（施設・区域）を無償提供し、駐留費用を全額負担することになった。
- ③ 日本は駐留軍に基地（施設・区域）を賃貸し、駐留費用を全額負担することになった。
- ④ 日本は駐留軍に基地（施設・区域）を賃貸し、駐留費用は負担しないことになった。

問5 日米安全保障条約は後に改定され、1960（昭和35）年1月に日米相互協力及び安全保障条約（新安保条約）が調印された。そして同年5月には、衆議院で条約の批准が強行された。その時の内閣総理大臣の名前として正しい語句を、次の①～④から一つ選び、その数字を  にマークしなさい。

- ① 田中角栄      ② 池田勇人      ③ 岸信介      ④ 佐藤栄作